



松本病院

## 地域医療連携室だより

Matsumoto National Hospital



(地域医療連携室長)

松本病院  
副院長 北野 喜良



師走の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃、ご支援を頂きありがとうございます。今年も患者さんをご紹介いただきありがとうございました。

さて、年の瀬ということもあり、松本病院の今年の1年を振り返って見たいと思います。最も大きな変化としては、中信松本病院との組織統合が決まったことが挙げられるかと思えます。平成20年4月行われる統合に向けて準備が進んでおります。昭和20年に松本陸軍病院が厚生省に移管し、国立松本病院として発足して以来の大きな変革かもしれません。名称として「国立病院」「国松」と親しまれ、2004年に独立行政法人国立病院機構松本病院という長い名称と変りました。現在は「松本病院」が通称となってきているかと思

ますが、平成20年4月には新しい病院名称に変わるかもしれません。名称だけでなく組織として63年目の大変身が行われることになるかと思えます。

一組織化に際しては、システムだけでなく中身の充実が求められます。平成19年6月に「松本病院の経営改善のためのミニワークショップ」が開催されました。その話し合いの中で職員間のコミュニケーションの重要性が指摘されました。来年、2つがひとつになるということで、両病院間の交流・コミュニケーションを十分とり、力を合わせて地域のニーズにマッチした医療を提供していきたいと考えております。そのために今まで以上に皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。

ところで、国立病院機構というのは何なのでしょう？ い

い機会ですので簡単に紹介させて頂きます。平成16年4月に発足した独立行政法人国立病院機構は全国146の病院をひとつの法人として運営しており、結核、感染症、がん、循環器病、重症心身障害、筋ジストロフィー、神経難病などの重要で国民の関心が高い疾患について、全国的なネットワークを形成して取り組むと共に、地域のニーズにあった医療の提供を目指しています。同機構の理念は「国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のためにたゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供し質の高い臨床研究、教育の推進につとめます。」今、国立病院機構も変わろうとしており、いくつかの見直しが始まっています。

年末にあたり、最近見つけた「求めない」(著者：加島祥造 小学館)という詩集を紹介させていただきます。そこには「求めない」から始まる百編の詩が載せられています。なぜか、それを読むと心が落ち着きます。1編のみ紹介させていただきます。

★★★★★  
●●●●● 求めないー ●●●●●

すると「自然」になる  
だって自然はひとに  
求めないからだ！

# 開業医の先生紹介



松原台診療所  
**武田内科医院**  
**武田隆幸院長**

に貢献してゆけるよう、診療所の改築等も視野に入れて考えている状況です。当院を受診してくださる患者さんは寿、松原、中山地区がほとんど。松本病院は、車なら10分以内の通院距離です。また国立病院時代から馴れ親しんできた患者さんも大勢います。病院、診療所の機能分担は勤務医の先生方の過重労働を減らす意味でますます重要になると思います。今後ともよろしくお願いいたします。

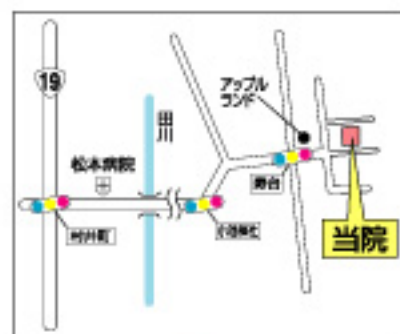


はじめまして。松原台診療所の武田と申します。日ごろから松本病院には紹介患者さんを快く引き受けていただき、本当にありがとうございます。我々開業医の役目は地域に根ざして永年にわたり患者さんと家族ぐるみで付き合い、疾患の背景にある家庭環境、人間関係なども知ったうえで相談役になることだと考えています。開業は昭和63年。もうかれこれ20年になります。私も昨年還暦を迎えましたが開業当時は松原地区も40歳代の若い夫婦がほとんど。子供も小学生が大半。小児科は標榜していませんでしたが乳幼児も多数診察しました。最近では当時小学生だった方々が親になり子供をつれて予防接種や診療に来院してくださいます。改めて歳月が

たったと実感させられます。我が家も例外ではなく小学生だった息子は信州大の第二内科に入局し、平成15年10月から17年3月までの1年6ヶ月、松本病院で研修させていただきました。長野市民病院、上田の長野病院の勤務をへて今年7月から大学に戻り自宅から通っています。本当にお世話になりました。入局から6年目になりますがまだまだ教えていただくことも多いと思います。また松本病院に派遣される機会がありましたらよろしくご指導をお願いいたします。

当院は内科、胃腸科を標榜していますが15年前に私自身が胃癌で胃全摘を受けてからは診療も週4日と土曜の半日に縮小しています。近い将来には世代交代してもっと精力的に地域医療

松原台診療所  
**武田内科医院**  
〒399-0022  
長野県松本市大字松原40-7  
TEL : 0263-86-5041  
FAX : 0263-86-5448



## 勉強会のお知らせ

日時 12月20日(木)  
19:00~20:00  
場所 会議室

地域の皆様方のご参加を、  
お待ちしております。

松本病院小児科

## 松本の歳時記

12月22日(土) 冬至  
かぼちゃを食べる  
12月31日(月) お年取り  
ぶりを食べる

## リレー形式

### 最近の診療トピックス(6)

開業医の諸先生方には、検査を依頼していただきまして誠に有難うございます。

さて、御存知の通りこの度当院はCT装置の更新を行い9月7日より稼働しております。この度更新となり導入されたCT装置は東芝製の16列のMD-CT（多検出器型CT装置）であるAquilion 16です。

以前のCT装置（Single herical CT）と比較してこのMD-CT装置の特徴として以下の事を挙げられます。

- ・高速で細かな撮影が可能であること。
- ・広範囲を撮影可能であること。
- ・より被曝量を減少させた撮影が可能であること。
- ・より正確な三次元画像やMPR（Multi-Planar Reconstruction：多方向断層像）が可能であること。

それぞれの事柄に関して簡単に説明します。

まず高速な撮影が可能となった為、患者様の息止めの時間が以前と比較してかなり短縮されております。（一般の腹部検査で比較しますと、以前30秒強の2度の息止めが必要だった撮影が1度の息止めで10秒弱まで短縮されております。）高齢者や若年者が多く受診されている当院ではかなり有用と考えております。また、以前では難しかった高齢者のDynamic CT検査も簡単に施行する事が可能となっております。

次に広範囲の撮影が可能になりました。以前のCT装置では管球の容量に制限があった為、Dynamic CT検査や広範囲の撮影を施行する際には途中で管球の冷却時間を設けないと撮影が不可能でしたが、今度のCT装置では管球の容量に余裕がありDynamic CT検査はもとより以前のCT装置ではほぼ不可能であった全身のCT検査も一度に施行することが可能となっております。

(次頁)



## リレー形式



す。例えば交通外傷等の全身の検査に非常に有用と考えております。

また、CT装置自体に被験者の体の部位において自動的に管電流を減少させる機能を有しております。またCT装置の検出器も以前と比較してより高性能なものが導入されており、より被曝量を低減した撮影が可能となっております。

また、検出器が高性能（検出機能が0.5mm～2mm）である為より正確で細かな三次元画像（3D-CTA、骨等）、MPRが可能となっております。特に水平断像だけでは評価が困難であった体軸方向や斜位方向の病変もより正確に評価することが可能となっております。

また、以前のCT装置では不可能であった心臓の冠動脈CT検査も可能となっております。ただし、64列のMD-CTと異なり、撮影に際して息止めの時間が長いこと（30秒前後）、脈拍が安定していること等の制限がある事も事実です。この検査が必要な際には当院の循環器科の矢崎善一医長にコンサルトさせていただくようお願いいたします。

また、CT造影剤に関しても用量や用法を患者様に合わせて使用しております。最近のトピックスである体重当たりのヨード量と造影剤の投与時間を合わせることで、よりばらつきのない画質の画像を提出できるように心掛けております。

諸先生方の検査依頼をお待ちしております。宜しくお願いします。

放射線科医師 越原 浩

## CT・MRI・RI検査のご案内

地域での高額医療機器の共同利用が勧められています。

当院におきましても、2名の放射線科医と9名の放射線技師がお待ちしております。

ご依頼は、当院地域医療連携室を通して予約をしていただきます。検査当日は、ほぼ時間どおり検査が行われ、検査終了後結果を患者様にお渡しいたします。

ご利用をお待ちしております。



松本病院

## ご 報 告



日本がん治療認定医機構資格審査会の審査および理事会において、日本がん治療認定医機構認定研修施設に、認定されましたのでご報告いたします。

### 暫定教育医

- |         |        |
|---------|--------|
| ■ 北野喜良  | (血液内科) |
| ■ 古田清   | (内科)   |
| ■ 小池祥一郎 | (外科)   |
| ■ 宮林秀晴  | (消化器科) |
| ■ 小宮山 斎 | (泌尿器科) |

## 「松病会」が開催されました！

さる11月10日(土)13時より松本駅近くのホテルモンターニュ松本に於いて松本病院OB会「松病会」をOB、OGの方35名と現役25名の60名の皆様の参加により開催しました。

今年度は中村副会長、丸山理事より高齢による役員交替の申し出が有り後任に山崎副会長、桑井理事が承認されました。

また、20年4月の一組織2病院になることから今後の「松病会」の開催、運営につきまして理事会に一任していただくことで了承されました。

懇親会は和気あいあいと時間の経つのも忘れ、あっという間の二時間半が過ぎ、次回の再会を誓い散会となりました。



# お知らせ

産婦人科外来の診療につきまして、  
12月より下記の通りに変更いたします。

記

☉月曜日	城下奈央
☉火曜日	堀内晶子
☉水曜日	休診
☉木曜日	松田奈美
☉金曜日	野口浩

受付時間 8時30分～11時30分

## 患者さまの紹介方法

### FAXによる予約

地域医療連携室(FAX 0263-86-2816)に送信して下さい。  
15分以内にお返事を致します。

### お電話による予約

地域医療連携室(TEL 0263-86-2812)までお電話を下さい。  
患者さまのお名前・生年月日・受診希望日をお知らせ下さい。  
日時をお伝え致します。

### ご予約なしの場合

午前8:30～午前11:30までにお越し下さい。  
但し、耳鼻科・眼科は外来診療表のとおりです。  
紹介患者さまは優先致します。

紹介状・保険証等は、  
受診当日 新患窓口  
までお持ち下さい。  
当日は、室員が診療科  
にご案内致します。



当院では、専用の診療情報提供書をご用意しております。  
ご希望される場合は、地域医療連携室までお気軽にご用命ください。